eduroam JP 代理認証システムの運用停止・移行について

学術情報基盤オープンフォーラム 2023 にて既報のとおり、令和5年度（2023年度）末をもって代理認証システムの運用を停止します。代理認証システムが提供していた機能は引き続き認証連携IDサービスで提供いたしますので、代理認証システムの利用機関さまにおかれましては、認証連携IDサービスに移行していただきたくお願い申し上げます。

概要

代理認証システムから認証連携IDサービスへ移行する際に、管理者さんにご理解いただきたいポイントをまとめます：

- 代理認証システムにおける eduroam アカウント作成後、構成員への配布手順は、認証連携IDサービスでもほぼ変わらない想定です
- ここで触れている認証連携IDサービスによる代理認証システム相当機能提供に限れば、学認への参加を求めています。
- アカウント発行などの作業について、認証連携IDサービス上での操作手順を確認していただきます

移行にあたり機関管理者が行う作業

認証連携IDサービスでの機関管理者に行っていただく作業を説明します。

[代理認証システム移行手続き（機関管理者用）（11/5 版）](#)

[代理認証システム移行手続き（機関管理者用）（11/13 版）](#)

[代理認証システム移行手続き（機関管理者用）（11/27 版）](#)

[代理認証システム移行手続き（機関管理者用）（11/30 版）](#)

[代理認証システム移行手続き（機関管理者用）（12/21 版）](#)

アカウント発行操作

アカウント発行について説明します。

[代理認証システム移行後のアカウント発行手続き（機関管理者用）](#)

スケジュール

		備考
令和5年 9月	移行準備（eduroam JP 事務局）	
令和5年10月	試行移行開始	
令和5年11月	本格移行開始	事前に告知いたします
令和6年 3月	代理認証システム運用停止	

FAQ